

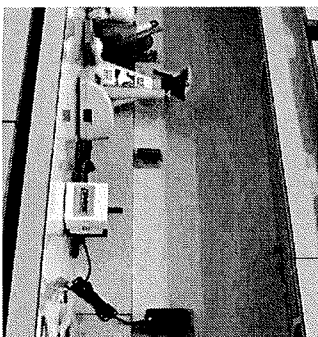
【株式会社日本歯科新聞】
昭和42年創刊 毎週火曜日発行(月4回、年間48回)
日刊紙大 通常6〜10P 発行部数:約21,000部

地震速報受信機を導入

渡辺 徹也 氏 (東京都台東区)

「日本大震災の発生時、病院の状況はどうだったのでしょうか。地震速報受信機を導入してからは、地震発生から約1分以内に地震速報を受信し、患者やスタッフの安全確保に努めています。また、地震発生時の対応もスムーズに行っています。」

患者・スタッフを守るため



①パソコンの側に置いてあるという緊急地震速報専用受信機DPASSの設置
②同受信機の子機は各病室に設置

対応策が明確化

「地震発生時の対応策が明確化され、患者やスタッフの安全確保に努めています。また、地震発生時の対応もスムーズに行っています。」



「地震発生時の対応策が明確化され、患者やスタッフの安全確保に努めています。また、地震発生時の対応もスムーズに行っています。」

「地震発生時の対応策が明確化され、患者やスタッフの安全確保に努めています。また、地震発生時の対応もスムーズに行っています。」

「地震発生時の対応策が明確化され、患者やスタッフの安全確保に努めています。また、地震発生時の対応もスムーズに行っています。」